

EndoVive F-F変換コネクタ(タイプA:メス・メス)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 滅菌禁止
2. 動脈、静脈輸液への使用禁止（経腸栄養専用のコネクタであるため）
3. 経腸栄養における新旧規格の相互接続以外の使用禁止
4. 複数患者への使用禁止（感染のおそれがあるため）
5. 本品にアルコール含有薬剤もしくは脱脂目的のアセトン等の有機溶剤の使用禁止（薬剤との接触で強度が低下し、亀裂あるいはひび割れ、欠け等が生じるおそれがあるため）

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



<主な原材料>

アクリロニトリルブタジレンスチレン
軟質ポリ塩化ビニル

【使用目的又は効果】

本品は胃または腸に挿入した経腸栄養カテーテルや経腸栄養セットと連結して経腸栄養剤を投与するために用いる器具である

【使用方法等】

1. 本品の患者側端を経腸栄養チューブ（経鼻チューブまたは胃瘻カテーテルの投与セット）の接続端にしっかり接続する
2. 本品の注入側端を経腸栄養注入用器具（経腸栄養ポンプ用ポンプセット、栄養バッグ、注入器等）にしっかり接続する

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 栄養剤等の投与または微温湯などによるフラッシング操作の際、操作中に抵抗が感じられる場合は操作を中止すること
【注意】 内腔が閉塞している可能性があり、これを解消せずに操作を継続した場合、内腔圧が過剰に上昇し破損または断裂するおそれがある
2. 接続部や本品内に栄養剤等が可能な限り付着しないようすること
【注意】 栄養剤等の付着によりしっかり接続できず、ゆるみが生じる場合があるため

3. 本品の接続部には過度な負荷を与えないこと

【注意】 過度な引張りや押込み、振りこみ等は本品を破損させる場合があり、栄養剤の漏れや接続外れ等が生じるおそれがあるため

4. 本品と経腸栄養セット等を接続する場合、過度な締め付けを行わないこと

【注意】 本品の破損による栄養剤の漏れや空気混入が生じる可能性があるため。また、本品が外れなくなることがあるため

5. 本品に破損（割れ、曲がり等）を確認した場合は直ちに使用を中止し新品に交換すること

6. 本品の接続部に栄養剤等が残留している場合は、洗浄してから使用すること

【注意】 残留している栄養剤等から菌が繁殖し感染する場合があるため

7. 本品を洗浄しても残留している栄養剤等が取り切れない場合は使用せず、新品と交換すること

【注意】 残留している栄養剤等から菌が繁殖し感染する場合があるため

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温、多湿、直射日光、水濡れを避けて清潔な状態で保管すること。

2. 使用期間

使用期間は外箱に記載。

【製造販売業者及び販売業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

吉川化成株式会社

<販売業者>

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

電話番号 03-6853-1000